中国

◇ 広島支局 ◇
広島市中区上八丁堀７-１
ハイオス広島６Ｆ
☎082(227)4501
FAX082(228)2373

河尻社長
「デジタルと超アナログで」
日の丸産業 コロナ禍に対応

河尻毅・日の丸産業社長は新年に当たり、依然として続いているコロナ禍に対応するため、「デジタルと超アナログの２本立て」により事業を推進していく考えを示した。要旨は次の通り。

新型コロナウイルス感染症第３波の到来に対応し、社内の感染防止対策を一段と強化した。営業など外勤の社員は原則直行直帰、内勤の社員はグループで部屋を分散し、万が一誰かが感染しても、別のグループで業務を遂行できるようにしている。会議はすべてオンラインで行っている。

新型コロナウイルスの影響で家にいる時間が増えたお客さまに提案したい商材はたくさんあるが、われわれの強みであるお客さまとの対面営業ができにくい状況も続く。お客さま専用のサイトから情報発信や提案を行っていくことなども検討している。営業活動も工夫が求められる。

業務の効率化のため、デジタル技術も積極的に活用する。補助金を活用し、ＬＰＷＡ（省電力広域）通信システムの設置も進めている。一方で、家を訪ね、会うことに価値を求めるお客さまもいる。デジタルと超アナログの２本立てで事業に臨みたい。

河尻毅社長

九州

◇ 福岡支局 ◇
福岡市博多区中洲中島町３-10
福岡県消防会館
☎092(271)2708
FAX092(271)2878

レンタカー事業に参入
エフ・ケイメカニック
バイフューエルも貸し出し

エフ・ケイメカニック（本社・大分市、古川克己社長）がレンタカー事業に参入した。

古川克己社長

カローラアクシオ・ＬＰＧバイフューエルで燃料差益を訴求する

古川社長は「当社付近に日本製鉄、住友化学、昭和電工といった大規模工場が集中し、定期修理や点検整備で業務用車両のニーズが高いことに着目した。１００円レンタカーは中古車ベースの車両を10分１００円でレンタルでき、短時間の利用だと必要最小限の経費で済むので法人に人気がある」と参入経緯を説明する。

貸し出し用の車両は２人乗りの軽トラックから10人乗りのバンまで業務用中心に８車種を用意した。うちＬＰＧバイフューエル車はトヨタのカローラアクシオとプリウスハイブリッドの２種をラインアップ。特にカローラアクシオはこれまで自動車教習所に１５０台以上の納車実績がある自信作だ。

古川社長は「ＬＰＧバイフューエルのレンタカーはおそらく全国初。現状はガソリン車がメインだが、将来的にはこちらを前面に出していきたい」と新事業への意欲を示す。

そのうえで、「レンタカー事業単体の儲けより、ＬＰＧバイフューエル車を拡販していく一つのアイテムと位置づけている。法人向けの長期レンタルだと燃料差益をはっきりと実感してもらえる。課題もあり、ガス、電気、ガソリンなど複数の燃料を併用した場合は走行キロ数による返却時精算が難しい。現状では満タン返しが基本だが、自社架装のＬＰＧバイフューエル車も貸し出す。全国で３００店舗をチェーン展開する「１００円レンタカー」に加盟、大分三佐店として昨年12月に事業開始した。燃料差益をユーザーに訴求して車両拡販につなぎ、将来的に全国のレンタカー会社に提案するための実証にも生かす考え。

新年交流会
初心に戻りともに歩む
中四国ＪＧＥ会 向井会長が呼びかけ

ジャパンガスエナジー（本社・東京、吉田正俊社長）は１月19日にウェブ会議システムを活用した「オンライン新年交流会」を開いた。

各地区ＪＧＥ会会長があいさつし、中四国ＪＧＥ会の向井攻一会長はコロナ禍のなか「初心に戻ろう」と訴えた。

向井会長は「新型コロナウイルス感染症の発生により、私たちを取り巻く情勢は大変厳しくなり、人々の生活様式にも大きな影響を与えている。しかし、私たちが扱うＬＰガスの炎は、人々の生活には絶やすことができない存在。いま一度初心に戻り、このＬＰガスの炎で人々の生活を灯し、人々の心を温めるべく、会員の皆さまとともに歩んでいきたい」とあいさつした。

また、吉田社長は「本年辛丑（かのとうし）の年は、草木が枯れて新しくなろうとする状態と種から芽が出ようとする状態、即ち『転換期』にあるとされている。国内でも、菅総理が所信表明演説で２０５０年カーボンニュートラルを宣言し、化石燃料の位置づけが大きな転換期を迎えることになった。われわれ化石燃料事業者は、環境問題との関わりを事業でより具体化し、持続可能社会への貢献策を具現化していくことが使命。ＬＰガスは相対的に低炭素な化石燃料として、また、レジリエンスへの貢献などまだまだ活躍させるべき機会が埋もれており、もっと需要開拓に取り組んでいくことが求められるエネルギー。皆さまとともに、明確かつ圧倒的なＬＰガスの時代にしていきたい」と述べた。

向井攻一会長

21年度
保安や人材育成に力
岡山県協 電子化なども推進

藤田尚徳会長

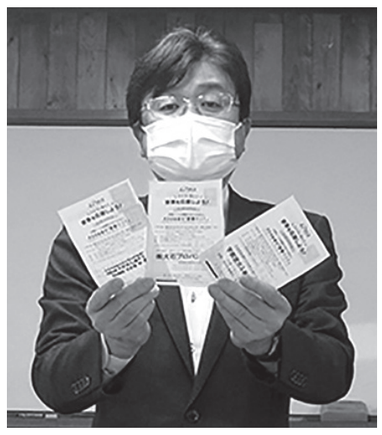
岡山県ＬＰガス協会（藤田尚徳会長）は１月19日、岡山市の岡山商工会議所で役員会を開き、２０２０年度事業中間報告と併せて21年度事業計画・予算を承認した。

議題は▽新型コロナウイルス感染症にかかる対応方針▽20年度事業中間報告▽21年度事業計画案と収支予算案▽政治連盟の活動▽関係省令の改正及び運用解釈・例示基準の改正動向▽18年度における主な構造改善推進事業補助実施事例の紹介――など。

20年度事業中間報告では、▽保安対策事業におけるＬＰガス設備の高度化対策、高齢者保安対策、バルク貯槽20年検査対策、自主保安活動チェックシートの活用、国の地域保安指導事業・県の保安事業の受託実施状況▽広報事業におけるお客さま啓発広報、需要開発推進運動の実施状況、ホームページ、販売事業者販売戦略向上への取り組み▽製造（充填所）事業における保安体制の確立と事故・災害防止対策、災害時における充填所の機能強化と訓練の実施状況、「岡山県ＬＰガス協会防災計画」の策定、適正計量管理事業（充填所の枡の検査）の実施▽ＬＰガススタンド事業における保安強化運動ポスターと実施要領の配布、県内のＬＰガス自動車の修理工場調査▽共済事業▽賠償責任保険事業▽物品斡旋事業――など各事業の実施状況を報告した。

これらの実施状況を踏まえ、21年度は▽業務用施設における配管の腐食状況などの調査と確実な改善▽全国一斉「ＬＰガス安心サポート推進運動（仮称）」として定めた計画に向けての取り組み▽岡山県ＬＰガス協会防災計画に基づく防災体制の充実強化▽充填所・貯蔵施設からの容器流出防止対策の推進、消費先のチェーン二重掛けとガス放出防止型高圧ホースの設置推進、災害対応型バルクシステムの普及促進▽幹部役員、幹部従業者を対象とした研修会、経営セミナーなどによる販売向上▽取引適正化と料金透明化による信頼性の向上▽環境にやさしいエネルギーＬＰガスのＰＲ（低炭素社会への対応）▽電器に勝るガス機器の販売促進▽ＬＰガス充填所の防災体制の向上と供給体制の強化▽ＬＰガススタンドの保安対策向上とＬＰガス自動車の普及▽ＬＰガス業界のさらなる発展の礎となる次世代経営者の育成▽子どもや高齢者に対する見守り活動の推進▽電子メール、オンライン会議システムを活用した電子化の推進▽自然災害に備えた動産保険「ＬＰライフＮＥＯ」の加入募集▽ポリテクノセンター岡山と連携した人材育成研修会の実施――などについて、新型コロナ対策を十分考慮したうえで取り組む。予算は８２５５万円。

宮崎県協
クイズに応募4184件
周知文書 26人にプレゼント


抽選する佐々木直哉副会長

宮崎県ＬＰガス協会（森勝人会長）は１月26日、今年度事業として展開した「周知文書プレゼントクイズ」の抽選会を開いた。

周知文書は例年20万部を消費者に配布。今年度の応募総数は４１８４件で、プレゼントクイズ正解者の中からガス衣類乾燥機（３人）、ガスこんろ（３人）、防災リュック（５人）、ジュニアバーナー（15人）の計26人の当選者を選出した。

宮崎県ＬＰガス協会（森勝人会長）は１月26日、今年度事業として展開した「周知文書プレゼントクイズ」の抽選会を開いた。

周知文書は例年20万部を消費者に配布。今年度の応募総数は４１８４件で、プレゼントクイズ正解者の中からガス衣類乾燥機（３人）、ガスこんろ（３人）、防災リュック（５人）、ジュニアバーナー（15人）の計26人の当選者を選出した。

普及現場の声を紹介
九州水素・燃料電池フォーラム オンライン開催

九州経済産業局、九州大学、福岡水素エネルギー戦略会議など７者が主催する「九州水素・燃料電池フォーラム&水素先端世界フォーラム２０２１」が１月28日、オンライン配信で開かれた。

水素・燃料電池関連分野に関する最新の取り組み状況などの発表が行われた。

今年はコロナウイルス感染防止対策のため「ＹｏｕＴｕｂｅ Ｌｉｖｅ」により講演の模様をオンラインで配信。６７７人が参加した。

米田健三・九州経済産業局長は、昨年に久留米市と鹿児島市の２カ所で開設し、今夏には熊本市でも九州で14カ所目の建設が予定されている水素ステーションの状況を説明したうえで「本日のフォーラムでは新しい試みとしてドキュメント動画を制作した。九州各地の現場の状況やキーパーソンの生の声を聞き、現状を知ってもらいたい」とあいさつした。

基調講演では、佐々木一成・九州大学副学長兼水素エネルギー国際研究センター長が「グリーンイノベーションにおける水素と九州の役割」、白井俊行・資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部新エネルギーシステム課水素・燃料電池戦略室課長が「水素社会実現に向けた経済産業省の取り組み」と題して講演した。

白井課長は、水素社会の実現を目指すうえでの燃料電池車（ＦＣＶ）と水素ステーション普及の重要性に言及し「ステーションの自立化に向け、規制改革・技術開発・ステーションの戦略的整備を三位一体で進める」と展望した。また、民生用での水素エネルギー利活用例に向けてエネファームの普及拡大を掲げ「今後部品点数の削減による機器コスト低減や規制緩和による施工コスト低減などを進めていく」と述べた。

ドキュメント動画では九州の水素エネルギー産業化の取り組み事例を紹介。トヨタ自動車「ＭＩＲＡＩ」の開発担当者の声や唐津市の水素エネルギー活用状況のほか、地場企業の声として昨年水素ステーションを設置した久留米市の福岡酸素、鹿児島市の南国殖産の取り組みを紹介した。

このほか▽燃料電池・水素分野における国家プロジェクトの取り組みについて（原大周・産業技術総合開発機構次世代電池・水素部主任研究員）▽水素社会構築に向けて（杉村丈一・九州大学水素材料先端科学研究センター長）――などの講演もあった。

九州のプロパンガス店様250社のリフォームチラシ製作実績
住宅リフォーム事業支援会
代表 坂本悠一　福岡県粕屋郡新宮町美咲2-20-1-203
『ガス客3,000軒で一億円売り上げている リフォームチラシの作り方』 小冊子プレゼント!
お申し込みは kenkyu-2s@nifty.com FAX 092-410-8815

第３四半期決算（４～12月）

西部ガス（１月28日）連結売上高が前年同期比４・７％減の１３２８億４８００万円、営業利益が同15・１％減の10億７３００万円、経常利益が同22・０％減の12億２千万円、純損失が３億８４００万円の減収減益。セグメント別はガス事業が売上高７８１億７５００万円、損失４億７６００万円、ＬＰガス事業が売上高１２７億７２００万円、損失４００万円、電力・その他エネルギーが売上高90億４２００万円、利益４億５３００万円、不動産事業が売上高２４３億８８００万円、利益22億１４００万円。その他事業は売上高１８４億６００万円、損失６億１４００万円。

ガス販売量は家庭用が前年同期比４・３％増の１億４９１７万５千立方㍍、業務用が同10・８％減の３億６６６万４千立方㍍、卸供給が同14・３％増の７１６万５千立方㍍で合計が同４・６％減の５億９３００万４千立方㍍。需要家戸数は増減なしの１１３万５３００戸。

通期業績予想は、売上高１９１０億円、営業利益40億円、経常利益40億円、純利益15億円で、昨年10月30日公表分から変更なし。

光陽のLPG用ガスコンセント
「ガスコンセント」はつまみがなく ソケットの着脱により開閉する安全性の高いガス栓です。
●つまみがないので、誤って開放することがありません。
●ソケットの差し込み不足では、ガスが出ません。
●誤ってゴム管を直接接続しても、ガスが出ません。
●火災などでソケットが焼失しても、ガスが遮断されます。
露出タイプ　壁埋込タイプ　床埋込タイプ　増設タイプ
丸穴(φ60・φ70ホルソー)施工、フレキ直接続、Rc1/2ねじ接続等、いろいろな品種を取り揃えています。
安全・快適・信頼 光陽産業
http://www.koyosangyo.co.jp/
ISO 9001 JIS Q 9001 JAB CM004 ▲当社はガス栓でISO9001:2015の認証を取得しています。
ISO 14001 JIS Q 14001 JAB CM004 ▲本社並びに工場のサイトでISO14001:2015の認証を取得しています。
KSK 光陽産業株式会社
受注センター TEL.025(523)2291 FAX.025(523)2295
東京営業所 〒142-0042 東京都品川区豊町4丁目20番14号 TEL.03(5702)1221(代) FAX.03(5702)1370
新潟営業所 TEL.025(522)2181(代)　西日本営業所 TEL.092(472)9411(代)
大阪営業所 TEL.06(6952)0631(代)　札幌出張所 TEL.011(856)7131(代)

脱炭素時代のガスと電気の在り方
青(LPガス)を緑(CO2フリー電気)で補う
バイオマス燃料　バイオマス発電所
私たちと一緒に―
パートナー募集中
TEL 03-5255-5193 FAX 03-5255-5192
(新規販売パートナー担当まで)
Mail lpg_oil_agency@egmkt.co.jp
CO2フリー電気の EverGreen
エバーグリーン・マーケティング株式会社
エバーグリーン・リテイリング株式会社

底部腐蝕防止用 ＬＰガス容器用置台
ボンベガード
50kg用　併　用　20kg用
(420㎜×420㎜)　(390㎜×390㎜)　(330㎜×330㎜)
併用ダブル型(390㎜×800㎜)　PAT. 1694799
傾斜面併用シングル型　(390㎜×390㎜)
傾斜面併用ダブル型　(390㎜×800㎜)
床面損傷防止用 ポリエチレン樹脂製 板材・角材
フロアーマット
10(厚)×1080(幅)×1600、2220、2390(長)その他、厚さ15、20、25、30の各種サイズがあります。
プラスチック角材
容器卸場用緩衝材(ミリ)
50×150×2000
90×90×3000
120×120×3000
150×150×3000
80×200×3000
150×200×3000
その他各種サイズあります
←使用角材のサイズ
車当り→80×200×3000
床　面→50×150×2000(5本並列)
ワシダ化成株式会社
〒113-0021 東京都文京区本駒込5-21-5
URL http://www.washidakasei.co.jp/
TEL.03-3827-7846(代) FAX.03-3828-8761
E-mail gotoh@washidakasei.co.jp